

動物行動学Ⅱ

DT コース専門科目 2年前期・後期 60時間 4単位 講義

講師 白井崇大

実務経験のある授業科目	有
実務経験の内容	犬の幼稚園・保育園/しつけ方教室におけるドッグトレーニング(しつけ)業務
学科・クラス指定等	2年トレーナーコース
学習目標	犬の起源・特徴を理解し実技での動物の取り扱い、適正なハンドリングの基礎を
学びのキーワード	イヌ 家畜化 犬種 行動発達 社会化期 コミュニケーション 生得的行動 習得的行動 馴化 鋭敏化 古典的条件付け オペラント条件付け
準備学習及び復習の内容・履修条件	各回のテーマに沿った教科書該当部分を事前に通読しておくとともに、板書した講義内容のノートを必ず復讐すること。
授業方法	ホワイトボードでの板書、パワーポイントでの解説により行う 学期末試験を1回実施し学習深度の向上を図る
成績評価基準	試験において、学びのキーワードを理解していること。講義への出席30%、期末試験70%で評価する。授業内容はスケジュールの都合により入れ替わる場合もある。
備考	ドッグインストラクターテキスト(ZPK)
授業回数	60 1日6コマ 10日
1回	犬のコミュニケーション①
2回	ボディーランゲージの読み方(複数頭)
3回	古典的条件付け
4回	オペラント条件付け
5回	問題行動①(引っ張り・飛びつき)
6回	問題行動②(噛みつき)
7回	問題行動③(吠え)
8回	問題行動④(ケーススタディ)
9回	飼い主とのコミュニケーションスキル①
10回	飼い主とのコミュニケーションスキル②

